

# 郡上農林事務所の普及活動状況 令和7年12月31日現在

## 今月の重点活動

### ■高温対策 郡上市農業振興大会において普及活動を発表

12月6日、日本まん真ん中センターにおいて、郡上市農業振興協議会主催の「郡上市農業振興大会」が県議会議員、市議会議員、農業関係団体等を参集のもと開催された。

大会では、魅力ある地域づくり研究所代表による「地域まるっと中間管理方式」の講演のあと、岐阜県立郡上高等学校、郡上農林事務所による活動事例発表が行われた。

郡上農林事務所からは「水稻・野菜における高温対策の取り組み」について、今年度の実証結果等を発表した。

農業普及課では今回の発表を通じて、今後も懸念される温暖化への対応を推進し、生産安定に向けた普及活動に取り組んでいく。



【普及活動の成果を発表】

## 郡上の農業・農村を支える人材育成

### ■家族経営協定 家族経営協定を締結

本年度から郡上市内でトマト栽培に取り組んでいるO氏は、規模拡大を図る中で家族との役割分担、労働環境の整備等を明確化するために12月10日にJAめぐみの郡上営農経済センター白鳥営業所で家族経営協定締結式を行った。

当日はJAめぐみの郡上営農経済センター白鳥営業所、郡上市農務水産課、郡上農林事務所農業普及課の担当者立ち会いのもと、O氏から協定書の内容説明があり、各関係機関からは激励の言葉が送られた。

農業普及課では今後も関係機関と連携して意欲ある農業者の育成支援を行っていく。



【締結式集合写真】

## 郡上農産物のブランド展開

### ■夏秋トマト 実績検討会で成績優秀者を表彰

12月16日、郡上夏秋トマト部会が販売実績検討会を開催し、今年度の販売実績の振り返りと出荷成績優秀者の表彰を行った。

今年は梅雨明けが平年より早く、気温の高い状態が長く続いたため、花とび、着果不良の発生や侵入害虫による果実被害が見られる等、生育終盤まで作りにくい年となった。そこで農業普及課では、高温対策の実証結果および害虫防除等のポイントを示し、次年度の出荷量向上に繋がるよう技術指導を行った。

また、今年度の成績優秀者や新規就農者等6名の表彰が行われ、部会員の栽培意識の向上が図られた。

今後、各部会員を対象とした個別面談にて次年度の経営改善に繋がるよう指導を行う。



【表彰を受ける部会員】